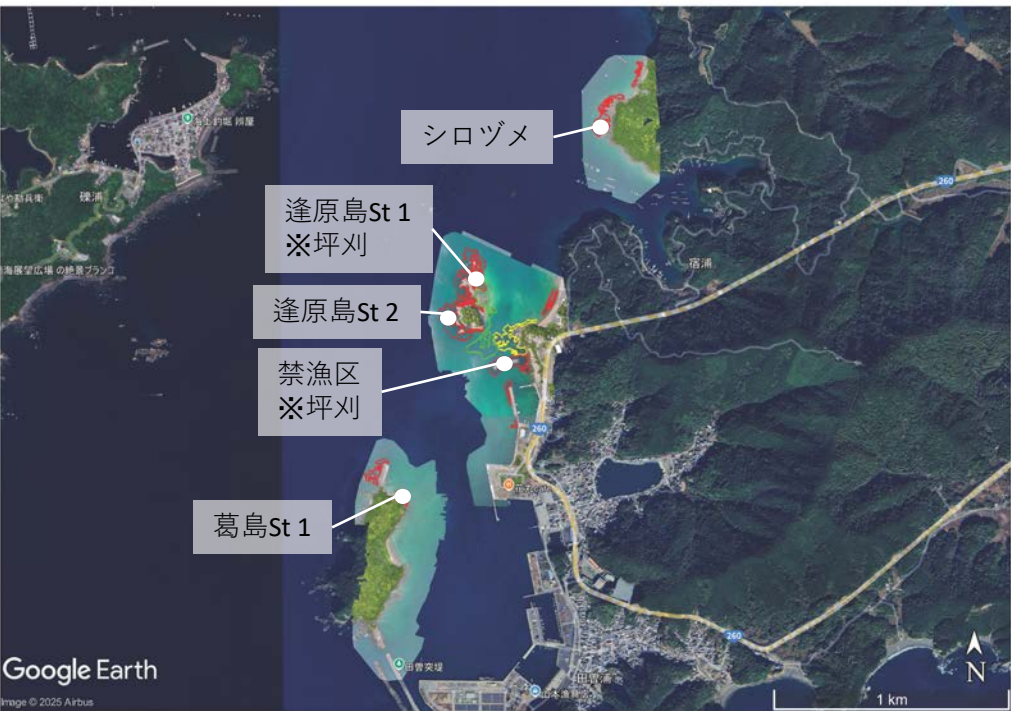


2025年度ブルーカーボン量（面積）

宿浦 春藻場（ガラモ場）

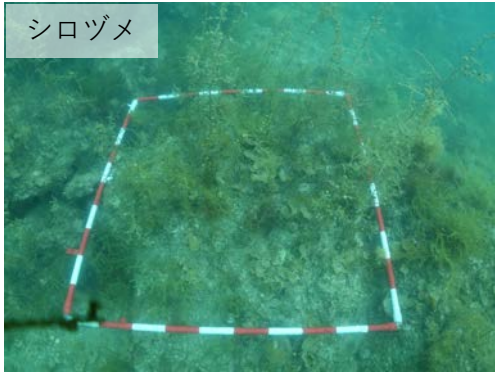
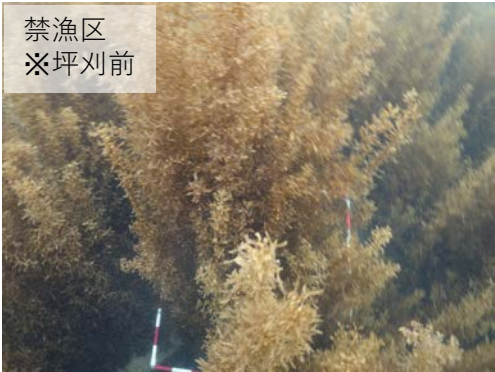
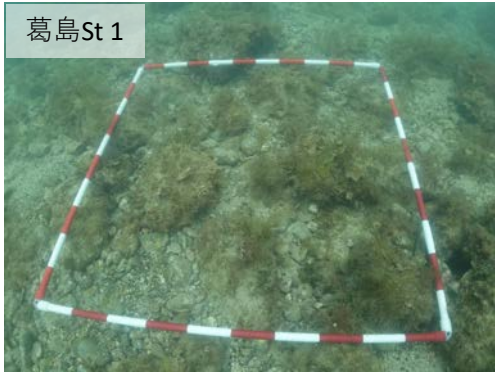
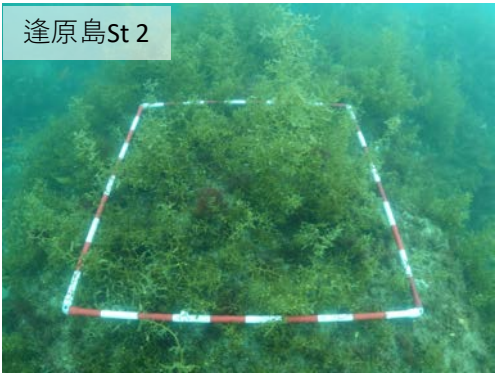
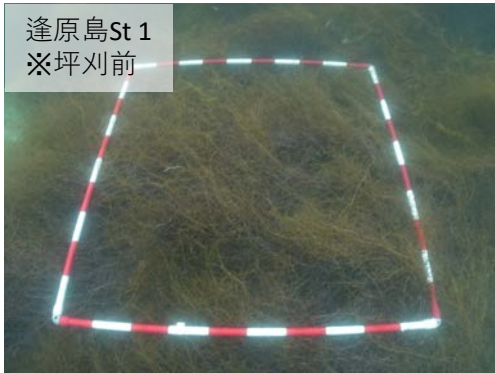
ドローンによる空中写真撮影（2025年5月23日、5月28日）  
WebODMを用いて空中写真よりオルソ画像を作成  
エクスポートしたオルソ画像をGoogleEarthに貼り付け  
藻場縁辺の判定、ポリゴン作図により面積を算定



凡例		面積(ha)
○	ガラモ場（被度95%）	4.5448
○	ガラモ場（被度90%）	0.8316
○	ガラモ場（被度50%）	1.2875

【面積に対する確実性評価について】  
対象面積内は起伏が激しく、水深1m-5mまでであるが、算定した対象面積は平面と想定されている。そのため、実際の面積に対して過小評価を行っていることから、面積に対する自己評価を100とする。

潜水目視調査による生育海藻の把握、コドラート調査によるの被度の把握、生育海藻の湿重量計測（2025年5月23日）



生育海藻：イソモク、マジリモク、ヒイラギモク、マメタワラ等のガラモ場  
被度：95%、90.0%、50.0%  
（面積算定に反映）  
1m2当たりの湿重量  
平均12.38kg

対象面積（実勢面積）	= 面積合計 × 被度	面積合計 × 被度	面積合計 × 被度	
	= 4.5448 × 95%	= 0.8316 × 90%	= 1.2875 × 50%	
	= 4.31756 ha	= 0.74844 ha	= 0.64375 ha	合計 4.31756+0.74844+0.64375 = 5.70975 ha